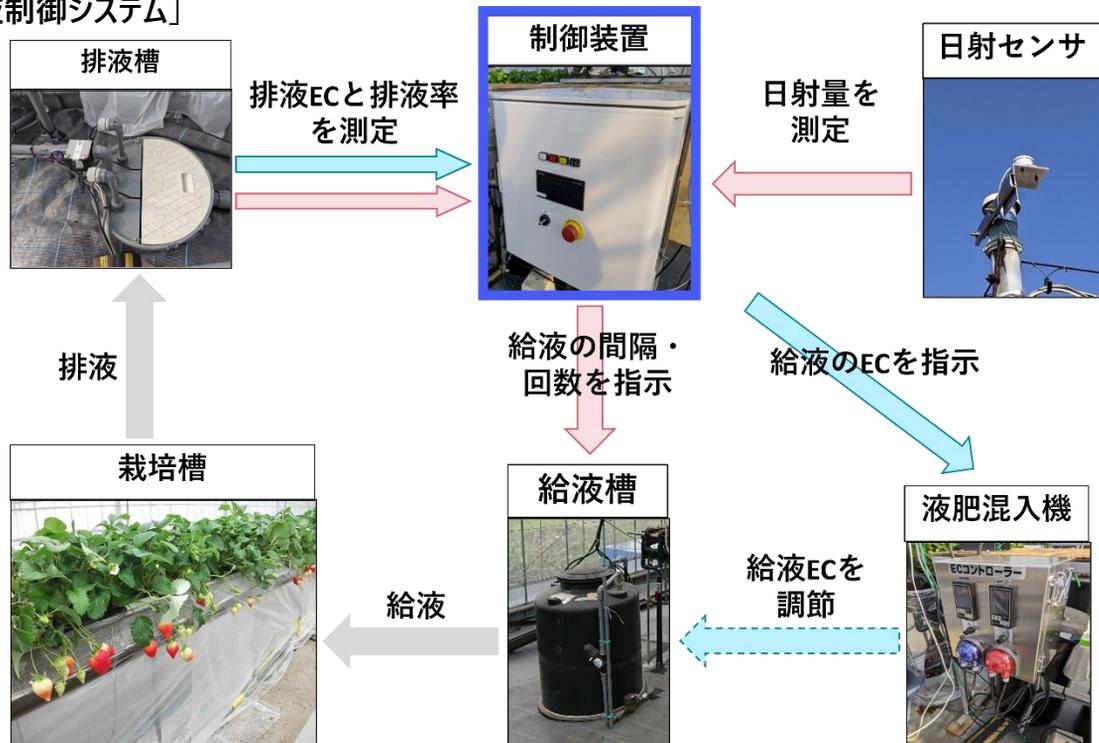


給液管理を自動化するイチゴの給液制御システムの開発しました

県内のイチゴ生産では、養液栽培の導入が進んでいます。養液栽培は、給排水調査をもとに給液管理を行うことで高収量が期待できますが、収穫や管理作業が優先となり、給排水調査を的確に実施できず、生産が不安定となる事例が見受けられます。そこで、給排水調査を自動で実施し、日射量、排水率、排水ECをもとに、給液回数及び給液ECを自動で設定変更する給液制御システムを開発しました。

[給液制御システム]



[設定画面]



(研究成果)

- ・システムは「EC制御ロジック」と「給液制御ロジック」で構成されます。
- ・「EC制御ロジック」は、排水ECが設定する目標範囲外になった場合、給液ECを自動変更します。
- ・「給液制御ロジック」は、日射比例給液及びタイマー給液が可能で、1日の給液量と排水量から排水率が算出され、排水率が設定する目標範囲外になった場合、給液にかかる積算日射量を自動で変更（給液回数の変更）します。
- ・省力化が可能となり、安定生産および高収量化が期待できます。

* 本研究は揖斐川工業株式会社との共同研究により実施しました